

23/7/4 名古屋市障害者施策推進協議会  
第2回 名古屋市障害者基本計画（第5次）専門部会  
名古屋市民オンブズマンによるメモ

13:30

障害企画課長：はじめる

田嶋障害福祉部長： こんにちは  
6/3 市民討論会から約1か月経過  
差別発言制止しなかった 傷つけた  
重く受け止め、自立や社会参加が妨げられないように  
6/16 協議会 意見を会長がとりまとめ

障害企画課長：会議を公開する 傍聴希望者5名 出席4名  
21名全員出席 成立  
ゆっくり、わかりやすく

柏原委員：4時ごろ終了予定

13:37

宮地障害企画係長：資料1

柏原委員：意見は

田野委員：精神障害者虐待 6ページ  
30ページ 職員が働きやすい  
金銭管理

柏原委員：6ページ

名古屋市：表現

牛田：難病  
移行期医療  
小児科医療 責任部署はどこか

14:00

柏原委員：当局

障害企画課岡：難病法

健康増進課長：難病相談

子ども福祉課係長：医療的ケア児 部門ごと  
関係機関ごとの連携 会議体主催

障害企画係長：担当がない

大橋：何十年入院している人も  
地域移行はできても地域定着はできない

土田：精神障害者 ひらがなどうのこの  
精神疾患 10年20年入院している人 浦島太郎状態  
自殺は交通事故より圧倒的に多い

子安：人材が確保できない

健康増進課：人材

岡田：1 ページ目 課題

子ども福祉課：言葉の整理

健康増進課長：歯科踏まえる

荒川：地域で直すのが大切

健康増進課：訪問看護

斎藤：7 ページ どれだけ実効が上がっているのか  
国連人権委員会から勧告 おかしい  
名古屋市だけじゃない  
ただ書いているだけになる

名古屋市：

14：30

柏原：とりあえず 6.8

名古屋市：6.8

ウ 災害時の医療体制の整備→検討

14：36

谷川：13 ページ

名古屋市：会計年度も

定着率？

長く雇う必要 強い関心

文言書き込みは勘弁

松岡：支援者がいると働きやすい

名古屋市：職員の質の向上

防災：南区でモデル事業

柏原：わかりやすく

高橋：福祉避難所

小学校 西区水防訓練 2階 車いすをあげる

人工呼吸器 電源確保できなければ2時間で死ぬ

バリアフリー、電源確保

小川：福祉避難所

大規模災害 夜間かどうかわからない

グループホーム 夜間を含めて利用されている避難場所

福祉避難所できるのか？

特定福祉避難所？

障害企画課：想定できると思う  
目の前の安全確保  
協定福祉避難所

柏原：これからお知恵を  
マニュアルと運営は別

濱田：南区 個別避難計画

名古屋市：地域の方、より多くの方に計画に携わってもらいたい

濱田：ハザードマップの話ではなく障害者理解  
危ない地域、経路  
知的障害、発達障害 取り残されたらどうする？  
地域の人にどうかかわってもらえるか

柏原：地域に対しての理解を  
個別計画も充実する

入谷：雇用 13 ページ  
介助者がいる人はどれくらいの雇用率か  
民間雇用率 重度の人も 在宅ワークが多くなっている  
社会参加 企業の環境 バリアフリーどう整っているか  
特別支援学校卒業 大学進学がほぼない 何年もない  
防災 カ 心のケア体制  
普通の人もすさんでしまう

就労支援：13 ページ 法定雇用率  
重度がどの程度満たしているのか  
令和4年度 割合

総務局人事課：重度 1/3 分子 カウント2

就労支援：在宅 民間聞いている  
パソコンが普及 物理的に動いて まだまだ難しい 課題  
フォロー、支援の在り方

健康増進課：心のケア体制

入谷：就労 働いている重度 会社でやりたい  
環境づくりと選択肢 どれだけでできているか

就労支援：本人が就労したい 就労支援センターに行く  
企業を紹介する  
市から紹介しない 答えられない  
開拓したい

柏原：在宅ワークに集約が懸念

笹川：情報伝達手段

地域防災室：5年間でSNS活用  
新しいことができないか

濱田：聴覚障害、精神障害もぱっとわからない  
情報手段、どうすればよいか 避難訓練すればわかる  
南区 聴覚障害参加 紙と鉛筆が必要  
手話がわからない  
福祉避難スペース 耳のマークをはる  
参加する機会がない

柏原：わかりやすいように  
今後どうする 入った方がいい

新井：就労推進  
視覚障害者 特に中途障害者  
採用された後のフォロー どこに相談すればよいのか  
どこの部署に採用されているのか

就労支援：フォロー 定着支援  
視覚障害 ついでに事例がない  
どこに相談？

柏原：個別事例があれば

新井：フォロー体制が見えない

柏原：定着の記載についてのご意見

就労支援：検討する

土田：話し方が早くてわからない ゆっくり話して  
精神、知的、身体  
一番わかりにくい病気は精神  
3年勤める人の表 精神は何人いるのか

就労支援：法定雇用率 福祉計画  
個別でお話し

柏原：個別に

土田：結構

斎藤：5年間で雇用率ビジネス よその会社で雇って儲ける  
ビジネス会社に押し付ける  
なぜ障害者雇用が大事か インクルーシブ  
1か所に集めて働かせる 反インクルーシブ  
法律上の違反がない 認めざるを得ない  
改善させる方向で  
市はおかしいという姿勢を持っていると思う  
農業、オフィス型  
雇用代行ビジネス 問題  
足きり型 寄付金や助成金をもらって企業が大きくなる  
まともな仕事をさせない 見せかけの農業、軽作業  
18ページ 就労選択事業とはなにか？押し付けられる？  
慎重な表現に変えて

就労：意見として 雇用ビジネス 考えている  
禁じられているものではない  
企業に言っていくことはできない  
何が大事なのか 障害者就労の心を持った企業を

働きかけ、呼びかけ 市が取り組んでいけること  
後半選択事業

柏原：ご意見を記載して出して

樋口：15 ページ 明文化賛成

17 ページ ③賃金の引き上げ 優先発注で工賃引き上げにつながるのか

就労：作ったものが売れないと収益につながらない

樋口：1 昨年 AJU10 名+4 人ヒアリング

工賃 第一線活躍 障害雇用 低賃金の水準

標準価格からかけ離れた最低のところからはじまる

制度、仕組みも

7 名 一般就労を経験していた

一般企業から断られた「バリアフリー対応できてない」

通勤、会社の中

経営者側表側と、現実の乖離

広がりが見えないのでは

防災 23 ページ 個別避難計画 南区モデル事業

たすけあい・共助がベースにないと機能しないのでは

渡辺：21 ページ 24 ページ、25 ページ

ハザードマップ 読み取れない人が多い

車いすユーザーはどこに避難するのか

9 月防災訓練 中川区 障害当事者に来ていただいて避難

福祉避難スペース 1 階

障害者トイレ 3 階

エレベーターが止まるのでは？

実態は把握しているのか

災害時の伝達 避難所伝達

防災機器管理局：ハザードマップ 3 月全戸配布

読み取れない申し訳ない 音声版、点字版

国を踏まえながら

避難所 車いすスロープ、電源課題

避難していただけるように対策している

防災訓練 共助 地域住民との話し合い  
発災時、平常時記載できるか検討

渡辺：各区自立支援協議会

中川区車いすユーザーが「避難所使えそう」

港区やっていない

各区の状況があまりにも違う

名古屋市として避難所 きちんと把握 情報は伝えて

15：42

柏原：進行が悪く次に

資料4 差別解消

主幹（差別）：27 ページ

6/3 討論会差別発言 市の職員至らなかった点

左側 第1回目に発表した事務局案

右側 再修正案

15：46

柏原：前回から修正

ぜひ発言したい人

斎藤：27 ページ どういうことなのかわからない

何の討論会？

差別発言とはなにか？

再発防止？

差別の解消 何が問題 もう少し見えるように

しっかりしたものとなるとは思えない

市民がやって以降、市長が肯定 重たい事実

市「差別解消しよう」理解しているのか

市長が話をしたい→3週間たっても実現しない

市長「公開するのは嫌だ」こそっとやりたい

問題はなにか

市長 なにか差別か押さえていない

どこに問題 職員が押さえられなかったのか

市長が逃げている

柏原：修正箇所 細かく説明  
討論会とは？別のところに書く？

障害企画課：現在検証している また書きたい  
市職員 伝えて二度と起きないように検討

柏原：どこまで書くか  
どういう対応するか

障害福祉部長：障害者基本計画 総論  
詳細はできるだけ書き込みたい 後世の人がなにが起こったかわかるように  
どうしてこんな事態？現在作業中 専門委員を入れて  
時点修正で  
様子を見守る

入谷：障害者に対する差別発言  
障害者だから？  
市民から  
報道記事、メディアテレビ 障害者団体  
障害者が 「またやっている」  
言わない人がほとんど  
「障害者が」 表現の仕方  
「市民が差別発言をされた」  
障害者差別が消えない気がする

柏原：今のご意見

障害福祉部長：「市民対障害者」対立構造のようになっている  
不自然だと思う  
一部市民から差別発言があった  
表現は工夫したい

柏原：このような方向で修正  
資料5

15:55

障害企画係長：委員意見と回答

柏原：確認していると思う

加藤：48 ページ 修正前診断ではなく、出生前診断

柏原：後程意見提出を  
全体としては終わる

障害企画係長：53 ページ

障害企画課長：意見があれば出して  
第3回 8月21日(月)13時30分 名古屋市公館  
終わる ありがとう

16:02